

フリーター25万人常用雇用化プラン（平成18年度実績 平成18年4月～平成19年3月）

⇒ 約36.2万人(※)の常用雇用を実現 [確定値]

(うちハローワークによる就職者数 31.3万人(87%))

○ジョブカフェ等による常用就職支援

就職者数 約6.1万人

適性判断、カウンセリング、職業紹介等就職関連サービスを若年者にワンストップで提供するためのセンター（通称：ジョブカフェ）における支援。〔46都道府県95カ所設置(平成18年度)〕

○トライアル雇用による就職支援

就職者数 約3.4万人（常用雇用移行率 79.6%）

企業における3ヶ月間の試行雇用を通じ、常用雇用への移行を促進する制度。

○日本版デュアルシステム等実践的な能力開発の実施

就職者数 約2.4万人

企業実習と訓練機関の座学を連結させた教育訓練プログラム。

○ハローワークによるフリーター常用就職支援事業

就職者数 約24.0万人(※)

フリーター向けの窓口を設け、常用就職に向けたセミナーや合同選考会の開催、専任職員による一対一の相談・助言、求人開拓、職業紹介、就職後の職場定着指導等、常用雇用化のための一貫した支援を実施。



ハローワークに設置されたフリーター向けの窓口での相談風景

※ 各種事業の実績について一定の重複調整を行った数値。

フリーター20万人常用雇用化プラン(17年5月～18年4月)は、23.2万人の常用雇用を実現
(うちハローワークによる就職者数 18.3万人(79%))